



6つの成長戦略を 引き続き進めます

市では、平成23年度から27年度までの総合計画「県都『あきた』成長プラン」に基づいて、特に力を入れていく分野を6つの「成長戦略(12ページ)」と定めています。平成25年度予算では、引き続き元気な秋田市の実現をめざし、おもに次の事業を行います。

*【新】は、25年度から行う新規事業です。

1 都市イメージ ブランドあきたの確立



ブラウブリッツ秋田がホーム開幕戦で勝利！ 満員の八橋球技場スタンドからはたくさんの声援が送られました(3月17日)

芸術・文化・スポーツの振興を通してにぎわい創出や秋田市のイメージアップを図り、市民が誇れる魅力あるまちづくりを進めます。

予算額5億3046万円

【おもな事業】

- 中心市街地への出店などを促進▼にぎわい創出のため、融資あつせん・補助制度で出店などを促進し、空き店舗・テナントを解消します
…1億9411万円
- 「美術館の街」として活性化▼新県立美術館の本オープンに合わせて、千秋美術館で魅力ある展覧会を開催するなど、新たな芸術文化地区として期待される中心市街地の活性化を図ります…5570万円
- 国民文化祭の開催準備▼平成26年に本県で開催される国民文化祭本番に向けた準備のほか、プレイベントなどを実施します…4594万円
- 官民協働による中心市街地のにぎわい創出▼エリアなかいちを拠点とし



国民文化祭・県民フェスティバルで(3月9日)

- た中心市街地が、市民の文化や交流の場になるよう、にぎわい交流館でのイベントへの助成や県と連携したアートプロジェクトを実施します。また、開館1周年事業、冬期間のイベントも予定…2999万円
- 油谷コレクシヨンの活用▼明治から昭和までの民具など約20万点を旧金足東小学校で保管し、貸し出しを行うほか、エリアなかいちなどでも定期的に展示します…1314万円
- スポーツホームタウンの推進▼秋田市をホームとするトップスポーツクラブ(アーザンブレッツ、ノーザンハピネット、ブラウブリッツ)のスポンサー補助や試合開催PRなどにより、地域の一体感やにぎわいを創出します…781万円

安全安心な まちを作る ための事業



藤倉水源地とカンちゃん

- 安全な水道水の安定供給▼災害時にも水道水を安定して供給するため、老朽化した配水管を耐震管にする工事や、豊岩浄水場で非常用発電機の整備などを行います
…26億982万円
- 道路除排雪費▼10億円
- 防雪柵などを整備▼冬期間の道路の吹きだまりの防止や見通しの改善を図り、車や通行者の安全を確保します
…5641万円
- 地域防災計画を修正▼県の防災計画見直しに合わせ、市の計画を全面的に見直します
…1105万円
- 災害ハザードマップ(避難地図)を作成▼県の津波や土砂災害に関する調査の結果を踏まえ、本市のハザードマップを作成・配布します…891万円
- 海抜表示シート▼津波による被害を軽減するため、道路施設などに海抜を表示したシートを設置します…500万円



「召し上がり♥」。高校生が企画した6次産業化の商品を店頭販売

2

地域産業の競争力強化

中国・ロシア沿海地方に近接し地理的に好条件なことや、豊富な農業資源、環境・新エネルギーなど、秋田市の潜在能力を引き出し、地域産業の競争力を高めます。

予算額45億9567万円

「おもな事業」

●中小企業の金融対策▼中小企業の経営基盤強化を図るため、金融機関に融資原資を預け、信用保証協会の信用保証付きの長期・低利の融資あつせんを行います
：42億4728万円

●園芸振興拠点施設を建設▼新規就農者の育成と園芸作物の生産拡大に向けた拠点施設を、仁井田の旧農業試験場跡地に造成・建設します(平成24年～26年度、総事業費7億円)
：2億8811万円

●園芸作物の生産や販売を支援▼野菜・果樹・花きなどの園芸作物の生産振興を支援します。また、園芸作物を生産する農業者の育成や、販路開拓などを支援します
：2524万円

●6次産業化を支援▼農林漁業者などが生産から加工・販売までを行う「6次産業化」への支援として、人材の育成や普及・啓発を行い、農家レストランの整備や、商品開発などに助成します。また、高校、大学と連携し商品開発などを行います
：1576万円

●対岸経済との交流を促進▼民間団体が中国南寧市に開設した秋田産品を販売する秋田ショップの運営を支援するほか、台湾、韓国などで開催される博覧会などに参加して、東アジア地域での市場開拓を支援します
：1447万円

3

観光あきた維新

観光資源の磨き上げと、独自性がある観光戦略を新たな視点と柔軟な発想で打ち出し、交流人口の増加を図ります。
予算額1億3798万円

「おもな事業」

●「DESTINATION」キャンペーン(DC)の推進▼DCは今年10月から年末まで、JRグループと秋田県・各市町村が連携して行う大型観光キャンペーン。観光客に来てもらうため、食や祭りをテーマとしたイベントや、首都圏でのイベントを実施します
：2547万円

●国指定名勝の如斯亭庭園を保存▼建物や庭園の修復整備の設計のほか、一般公開に向けた勉強会などを開催します
：1866万円

●動物園のにぎわいづくり▼展示の工夫やイベントの開催、隣県への宣伝強化に努めます
：692万円

●史跡秋田城跡歴史資料館(仮称)▼城跡の活用拠点となる資料館建設に向け、建物の設計と地質調査などを行います
：519万円

●【新】おもてなしの「ウエルカムミュージック」▼秋田駅と秋田空港で、秋田らしい音楽の放送や生唄を演奏し歓迎します
：300万円

●【新】大森山動物園開園40周年▼記念イベントの開催や、記念誌、記念フォトブックなどを作成・販売します
：270万円



秋田駅改札口に設置されたDCカウントダウンボード



スーパーこまち出発式(3月16日)